

一期一会

三木東中学校 学校通信

2026 年度 NO.6

9 月 1 日（火）発行

なりたい自分を創る

長い夏休みが終わりました。前回の学校通信では、「有意義な時間」について書きましたが、この休みの間「有意義な時間」をとれたでしょうか。

私はこの夏、ある人の講演会を聞いて非常に感銘を受けました。教職員向けの研修会でのことです。今まで教師として漠然と「この方法が良い」と考えていたことについて、しっかりとした理論、原因、方法を非常にわかりやすく説明してくださいました。果たして自分はこんなに根拠を持って教えていただろうかと考え、改めて学ぶことの大切さを感じました。どんなに年を重ねても、やはりすごい人に出会って、自分を見つめなおすことが大事だと思えた夏になりました。

みなさんは、この夏どんな経験をしたでしょうか。人それぞれではあると思いますが、一日一日の経験の積み重ねが、今の自分を創っていることは誰も同じです。でも、その時の心の持ちようで、成長できるかできないかは大きく変わってくると思います。

これまでたくさんの生徒と話している中で、よく「大丈夫です。」という言葉が聞きました。ちなみに怪我をしたり、体調が悪かったりするときに聞く言葉ではありません。この言葉は、私が次の言葉を言った後に返ってきた言葉です。

「この宿題のプリント、これでいいの?」「ここ、直したほうがええんちゃう?」「それでほんまにええん?」「まだ、これぐらいできると思うで。」…

上記の言葉に対しての返事が、「大丈夫です。」というとき、どんな状況を想像しますか。この後、この言葉を言った人はほぼ全員、これから努力することも、自分を見つめなおすことも、他人のことを気遣うこともできないです。だから「何が大丈夫なん?」といつも聞き直していました。

今日から2学期が始まります。勉強も行事もどんなことでも、成長できるチャンスはそこら中にあります。「大丈夫です。」と言って、伸びるチャンスを逃さないようにしてほしい。そんな積み重ねが、なりたい自分を創っていくことを忘れないでください。

【保護者の皆様へ】

以前の通信で、情報モラル講演会について触れましたが、夏休み中スマートフォンなどの使い方はいかがでしたでしょうか。三木市では、毎年8月中に三木市内各中学校の生徒数名が集まって「三木市ネットサミット」を開催しています。本年度も3年生の3名が参加し、他の中学生と情報交換しながら、三木市の現状（右図）やこれからの取組について議論しました。

今後、生徒会を中心に取組をする予定ですので、その時はご協力のほどよろしくお願いします。



下のグラフは
三木市の状況です。

